学校番号	２１３

平成３１年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	世界史Ａ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	世界史Ａ　新訂版　（実教出版）						
副教材等	ニューステージ　世界史詳覧　（浜島書店）						

１ 担当者からのメッセージ（学習方法等）

・歴史という時間軸を感じる。
・歴史的事象に「なぜ」の視点を持つ。
・歴史を背景とした世界の国の諸事情を踏まえ、現在の日本の在り方を考える。

２ 学習の到達目標

・諸資料に親しみ、歴史的思考力を培う。
・現代の諸課題を近現代史を中心とする歴史と結び付け歴史的観点から考察することができる。
・世界の歴史を地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解し、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。

３ 学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	近現代史を中心とする世界の歴史に対する関心を高め、意欲的に追究しようとしている。	近現代史を中心とする世界の歴史を、日本の歴史と関連付けて、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。	近現代史を中心とする世界の歴史に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。	近現代史を中心とする世界の歴史についての基本的な事柄を、地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解し、その知識を身につけている。
評価方法	授業観察 定期考査時のノート提出 長期休暇中のレポート課題 など	定期考査 レポート ワークシート	定期考査 レポート ワークシート	定期考査 小テスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	世界史へのいざない	・風土がはぐくむ人々のくらし ・妙なる楽の音　日本列島へ	○	○	○	○	a：自然環境と歴史、日本・世界の歴史のつながりにかかわる主題を意欲的に考察し、関心を高めようとしている。 b：設定された主題について、多角的・多面的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c：設定された主題について、事例の考察に必要な諸資料を収集し、情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめている。 d：設定した主題について、地理的条件や日本の歴史と関連づけながら理解し、その知識を身につけている。	授業観察 ワークシート 小テスト
	ユーラシアの諸文明と交流	・文明のはじまり ・ユーラシア諸文明の特質 ・ユーラシアの交流	○	○ ○	○ ○	○	a：8世紀以降のユーラシアの海、陸の交流について、地域間交流が後の世界の一体化の前提となったことへの関心を高め、意欲的に追究しようとしている。 b：ユーラシア各地の諸文明について、今日の世界諸地域における社会・文化と関連付けて、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c：8世紀以降のユーラシアの海、陸における交流の特質に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d：人類の歴史のはじまりについて、地理的条件と関連づけながら理解し、その知識を身につけている。	授業観察 小テスト 定期テスト
	むすびつく世界と日本	・世界の一体化の第一歩 ・ルネサンスと宗教改革 ・ヨーロッパの主権国家体制 ・アジアの繁栄 ・世界経済体制の形成	○ ○	○ ○ ○	○ ○	○ ○	a：大航海時代におけるヨーロッパ人の海外進出、ルネサンスや宗教改革などの動きに対する関心を高め、意欲的に追究しようとしている。 b：ルネサンスや宗教改革などの動き、ヨーロッパの主権国家体制の成立に特質を見いだし、世界商業の進展などと関連付けて、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c：アジアの諸帝国の繁栄、大西洋貿易の展開に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d：ルネサンスや宗教改革などの動き、主権国家体制の成立についての基本的な事柄に対する知識を身につけている。	授業観察 小テスト 定期テスト

2学期	19世紀の世界の一体化と日本	・産業革命と工業化社会の成立 ・アメリカ独立戦争 ・フランス革命とナポレオン戦争 ・ウィーン体制とその崩壊 ・ヨーロッパ国民国家の発展 ・アジア・アフリカ・ラテンアメリカの変動 ・東アジアの変容と日本の近代化	○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○ 	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	a: 18 世紀後期以降の西ヨーロッパとアメリカの諸革命と産業社会の成立、アジア諸国内部の変化とヨーロッパの進出によるアジア・アフリカ・南米の変貌に対する関心を高め、意欲的に追究しようとしている。 b: 18 世紀後期以降の西ヨーロッパとアメリカの諸革命と産業社会の成立、アジア諸国内部の変化とヨーロッパの進出によるアジア・アフリカ・南米の変貌に特質を見いだし、19 世紀の世界の一体化と関連付けて、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c: 18 世紀後期以降の西ヨーロッパとアメリカの諸革命と産業社会の成立、アジア諸国内部の変化とヨーロッパの進出によるアジア・アフリカ・南米の変貌に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d: 18 世紀後期以降の西ヨーロッパとアメリカの諸革命と産業社会の成立、アジア諸国の内部の変化とヨーロッパの進出によるアジア・アフリカ・南米の変貌についての基本的な事柄を 19 世紀の世界の一体化と関連付けて理解し、その知識を身につけている。	授業観察 レポート提出 小テスト 定期テスト
	二つの世界大戦	・激変する社会と帝国主義 ・第一次世界大戦とロシア革命 ・戦間期のヨーロッパとアメリカ ・民族運動の高まり ・第二次世界大戦	 ○ ○ ○	 ○ ○	○ ○ 	○ ○ ○ 	a:第一次世界大戦と第二次世界大戦の原因や総力戦としての性格について、それらが及ぼした影響と平和の意義などと関連付けて多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 b:20 世紀の人類史的特質、および第一次世界大戦と第二次世界大戦の原因や総力戦としての性格、両大戦の影響と平和の意義などに関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 c:20 世紀の人類史的特質についての基本的な事柄を、社会の急激な変化の具体的な様相と関連付けて理解し、その知識を身につけている。 d:20 世紀の人類史的特質についての基本的な事柄を、社会の急激な変化の具体的な様相と関連付けて理解し、その知識を身につけている。	授業観察 ワークシート 小テスト 定期テスト

3学期	第二次世界大戦後の世界と日本	・冷たい戦争 ・アジア・アフリカ諸国の独立と混乱 ・多極化の進展と冷戦体制の崩壊 ・現代の世界	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	a: 冷戦終結後の世界で起こった地域紛争の原因・背景、科学技術の人類への寄与と課題、人類の生存と環境、世界の平和と安全などに対する関心を高め、意欲的に追究しようとしている。 b: 冷戦終結後の世界で起こった地域紛争の原因・背景、科学技術の人類への寄与と課題などについて、人類の生存と環境、世界の平和と安全などの問題と関連付けて、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c: 冷戦終結後の世界で起こった地域紛争の原因・背景、科学技術の人類への寄与と課題などに関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d: 冷戦終結後の世界で起こった地域紛争の原因・背景、科学技術の人類への寄与と課題などについての基本的な事柄を、人類の生存と環境、世界の平和と安全の問題と関連付けて理解し、その知識を身につけている。	授業観察 レポート提出 小テスト 定期テスト

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:資料活用の技能　　d:知識・理解

※　原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。